

令和6年度補正予算 (3月追加上程分)の概要

令和6年度補正予算(3月追加上程分)の概要

一般会計補正予算(第1号)は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る給付金事業、国の定額減税実施に伴うシステム改修について、補正予算を編成するものです。

(単位:千円)

会計区分	補正前予算額	補正額	補正後予算額
一般会計	10,650,000	152,694	10,802,694
特別会計	国民健康保険	0	2,923,700
	後期高齢者医療	0	533,900
	介護保険	0	1,825,300
	小計	0	5,282,900
企業会計	水道事業	0	621,763
	下水道事業	0	1,335,657
	小計	0	1,957,420
合計	17,890,320	152,694	18,043,014

※企業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を記載しています。

●一般会計

地方公共団体の基本的な経費が中心として計上され、その意味では地方公共団体存立の目的を達成するために要する経費を経理する会計です。

●特別会計

一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般の歳入歳出として区分して別個に処理するための会計です。

●企業会計

一般的には、株式会社等の民間企業における会計であり、地方財政上は、地方公営企業法の全部または一部の適用を受ける公営企業の会計です。

一般会計の歳出予算のポイント

■電算経費 440千円
国の定額減税実施に伴い町職員用の人事給与システムを改修する

■臨時特別給付金事業(令和6年度新非課税世帯等分) 4,912千円
令和6年度新たに住民税均等割が非課税となる世帯及び令和6年度新たに住民税均等割のみ課税となる世帯に、給付金を支給する

■臨時特別給付金事業(調整給付分) 147,342千円
うち 税務課 7,480千円
うち 地域福祉課 139,862千円

定額減税しきれないと見込まれる方に対して給付金を支給する
また、国の定額減税実施に伴うシステム改修及び定額減税しきれないと見込まれる方に対する給付に係るシステム導入を行う

一般会計の歳入予算のポイント

■国庫支出金 143,541千円
国庫支出金では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を計上する

■繰越金 9,153千円
財源調整として繰越金を増額する